

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日	水曜日13:00～14:00	会長	竹内 裕子
例会場	ANAクラウンプラザ グランコートホテル名古屋	幹事	片桐 栄子
承認	2013年6月18日	公共イメージ 向上	早川 圭一



インスピレーションになる

2018～2019年度名古屋アイリスRCのテーマ

魅力あるアイリスに
(健全健やかに成長するアイリス)

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

第245回 例会

※今回は、名北RCとの合同例会となります。

2018年9月19日 13:00～

- 司 会 生田瀬津子 例会運営・司会委員長
- 斉 唱 奉仕の理想
- 出席報告 出席者数 22名 / 38名
出席率 57.89 %
前々回修正出席率 86.84 %
- ゲ ス ト 村井總一郎 国際ロータリー第
2760地区ガバナー
佐々木利政 地区幹事(豊橋RC)
- ビジター 名北RC 25名

会長挨拶

■名古屋アイリスロータリークラブ

会長 竹内祐子

皆様こんにちは

本日は村井ガバナー公式訪問・名古屋名北 RC 名古屋アイリス RC 合同例会です。ホストを務めさせていただきます名古屋アイリス会長竹内と申します。村井ガバナー・佐々木地区幹事・名北 RC の皆様、お忙しい中お越しいただきありがとうございます。会員一同心より感謝申し上げます。ホストという大役も不慣れなこともあり、至らぬ点多々あると思いますが心を込めておてなしをと思っております。



アイリスもやっと6年目に入ります。事務局を持たず女性の多いクラブですが少しずつ形ができてまいりました。名北 RC 様の兄弟クラブとして先輩の背中を目標に自立成長していきたいと思っております。まだまだ課題も多く自問自答・

試行錯誤の毎日です。今期アイリスのテーマは「魅力あるアイリス」に「健全健やかに成長するアイリス」とさせて頂きました。

先輩方の功績と足跡を勉強し、更に前会長のテーマ「共に活動し、共に奉仕し、共に頑張る」の「共に」の精神をベースに引き継ぎ「魅力創り」に向かっていきたいと思っています。

一人一人が主役となりアイリスらしさを持ち、何事も積極的に参加し、アイリスならではのクラブに。そして貴方に会えてよかったと出会いに感謝し、仲間づくりをしていきたいと思っております。

5年後10年後20年後とクラブが成長し続けることを願っております。

社会奉仕では、小児がんの子供たちへの支援を先輩方から引き継ぎ継続してまいります。

今日は、ガバナーの卓話もごさいます、この出会いに感謝し実り多い例会になりますよう楽しく語り合える時間をお楽しみください。

■名古屋名北ロータリークラブ

会長 杉浦 定文

本日は村井ガバナーの公式訪問です。また本日は我が名北にとっては初のアイリスロータリークラブさんとの合同例会でございます。竹内会長、片桐幹事を始めとするアイリスロータリーク



ラブの皆様には今回ホストを引き受けて頂き感謝しております。

アイリスさんも我が名北ロータリークラブと同じように名古屋北ロータリークラブを親とする言わば兄弟クラブでございます。しかしながら

例会日がお互い水曜日の同じ時間帯ということで今まで訪問することが叶いませんでした。しかしながら今年のガバナー公式訪問は「親」とか「子」とかクラブの距離感の垣根を取り払い、一緒にして頂いたのが初めて訪問させて頂くことができました。本日は後程アイリスロータリークラブの皆さんといろいろなお話をさせて頂くのを楽しみにしております。

またアイリスさんと言えば、若い方と女性の会員が多くて、とても活気のあるクラブということを聞き及んでおります。会員増強にも力を入れられ、実際に結果を出されているとのこともお聞きしました。今回はそのアイリスさんの元気を少しお裾分けして頂きたい、と思います。

我がクラブでは9月に入り、先々週のガバナー補佐訪問、先週の錦ロータリークラブとの合同例会、そして本日のガバナー公式訪問と楽しくも、会長幹事にとっては胃が痛くなる様な例会が続き、今日がその総仕上げとなりました。しかしこれで終わりではなく、来月より奉仕事業の予定が目白押しになっております。優良警察官、消防署員の表彰、図書館への図書贈呈、職場見学会、そして創立記念例会での音楽奨学生への奨学金の贈与などなどです。会員にとっては少々大変かも知れませんが、クラブとしても踏ん張りどころではないかと思っております。

今年度の我が名北ロータリークラブのクラブテーマは「未来に向かって」とさせて頂きました。その意味合いはいろいろなロータリーで力を合わせて子孫にとって住みよい未来を作ることができれば、という漠然とした思いも含めました。そしてもう一つは自分たちのクラブの未来についてであります。クラブの知恵袋である先輩たちは多くいらっしゃいますが、その意思を受け継いでいく若い新入会員がなかなか思うように集まらず、もう少し多く入会してくれたら、ともいつも思っております。具体的に言えば会員増強を今までそれほど力を入れてこなかったことへの反省の意味も入っております。10年後のことを考えると今はクラブの足腰を鍛える時期なのかなとも思っております。クラブとして足腰が強くないと奉仕活動も十分に行なうことができません。やはりマンパワーの強いクラブにならねば、という思いからでございます。

本日は村井ガバナーの卓話をとても楽しみにまいりました。今後のクラブ運営の参考にさせて頂きたいと思っております。またこのような盛大な合同例会を企画して下さいアイリスロータリークラブの皆さんには重ね重ねお礼を申し上げたいと思っております。

今日はどうもありがとうございました。

卓話

■国際ロータリー 第2760地区

2018-2019年度 ガバナー 村井總一郎様

以下の内容(要点のみ)で、お話をいただきました。
テーマ「2018-2019年度RI会長テーマ インスピレーションになろう」

- ・バリーラシンRI会長のメッセージ
- ・バリーラシンRI会長のテーマ講演より
- ・RI第2760地区 地区活動方針
- ・奉仕の理念とは
- ・クラブ員への指針
- ・工夫した例会について
- ・ポリオ撲滅について
- ・会員増強について
- ・今日から、今からインスピレーションになりましょう



会長謝辞

本日はとどこうりなく懇談会・例会が進みました事、感謝申し上げます。
本日頂きましたこの貴重なお時間を今後のクラブの成長に繋げ、またこの出会いに感謝したいと思います。

村井ガバナー・佐々木地区幹事・名北 RC の皆様、本日はありがとうございました。

記念写真

